

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科： 地理歴史 科目： 地理総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者： （ 1 組：寺田 ） （ 2 組：寺田 ） （ 3 組：寺田 ） （ 4 組：寺田 ）
（ 5 組：寺田 ） （ 6 組：寺田 ） （ 7 組：寺田 ） （ 8 組：寺田 ）

使用教科書： （ 東京書籍「地理総合」 二宮書店「高等地図帳」 帝国書院「世界の諸地域NOW」 ）

教科 地理歴史 の目標：

○社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

①現代社会の地域的特色と日本及び世界の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

②地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

③地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【知識及び技能】 現代社会の地域的特色と日本及び世界の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して必要とされる日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 地理総合 の目標：

① 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けます。

② 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養います。

③ 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めます。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解している。 ○地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	○地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。 ○考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。	○知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。 ○地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ○多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などが深まっている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	さまざまな地球の課題と国際協力 【知識及び技能】 ・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・地球的な課題について、地域性や歴史的背景、日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえる。	・メンタルマップ ・人口問題・食糧問題・難民問題 ・教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・地球的な課題について、地域性や歴史的背景、日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	5
	私たちが暮らす世界 【知識及び技能】 ・世界地図と地球儀についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 ・日本の位置と領域、日本が抱える領土問題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国家と領域、日本の領土問題について、地域性や歴史的背景、日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・日本の位置と領域に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえる。	・世界地図と日本地図 ・日本の位置と領域 ・教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・世界地図と地球儀についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 ・日本の位置と領域、日本が抱える領土問題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・国家と領域、日本の領土問題について、地域性や歴史的背景、日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本の位置と領域に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1
	地図や地理情報システムの役割 【知識及び技能】 ・地図についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・さまざまな地図について、縮尺・媒体・用途などに着目し、適切に整理できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・紙の地図やGISに対する関心を高め、閲覧や作業を通して、それらの特徴をとらえようとしている。	・世界観 ・GIS ・教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地図についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・さまざまな地図について、縮尺・媒体・用途などに着目し、適切に整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・紙の地図やGISに対する関心を高め、閲覧や作業を通して、それらの特徴をとらえようとしている。	○	○	○	5
	地図や地理情報システムの役割 【知識及び技能】 ・緯度や経度の基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・緯度や経度の違いが私たちの生活に与える影響について、緯度や経度の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・緯度や経度と、私たちの生活との関係に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえることができる。	・緯度と経度 ・メルカトル図法 ・正距方位図法 ・標準時と時差 ・教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・緯度や経度の基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・緯度や経度の違いが私たちの生活に与える影響について、緯度や経度の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・緯度や経度と、私たちの生活との関係に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	7
	地形図 【知識及び技能】 ・地形図や地理院地図についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・地形図や地理院地図の特徴を、縮尺・地図記号・用途などに着目し、適切に整理している。 【学びに向かう力、人間性等】 地形図や地理院地図に関心を持ち、それらを意欲的に活用している。	・地形図 ・教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地形図や地理院地図についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・地形図や地理院地図の特徴を、縮尺・地図記号・用途などに着目し、適切に整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地形図や地理院地図に関心を持ち、それらを意欲的に活用している。	○	○	○	7
	定期考査			○	○	○	1

2 学 期	生活文化と自然環境①地形 日本の地形の特色 【知識及び技能】 ・自然災害や人々の生活との関係性についての基本的な事世界的な視点からみた日本列島の地形の特徴柄を理解し、その知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界的な視点からみた日本列島の地形の特徴とそれが河川や海岸の特徴や人々の生活にもたらす影響について考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界的な視点からみた日本列島の地形の特徴と自然災害や人々の生活との関係性についての関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえる。	・大地形 ・小地形 ・教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・自然災害や人々の生活との関係性についての基本的な事世界的な視点からみた日本列島の地形の特徴柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・世界的な視点からみた日本列島の地形の特徴とそれが河川や海岸の特徴や人々の生活にもたらす影響について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・世界的な視点からみた日本列島の地形の特徴と自然災害や人々の生活との関係性についての関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
	生活文化と自然環境②気候 【知識及び技能】 ・地球上における気候の違いと、それによって生まれた異なる景観について、グラフ・地図や写真の読み取りを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】	・気候 ・教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・地球上における気候の違いと、それによって生まれた異なる景観について、グラフ・地図や写真の読み取りを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・気温や降水量の違いが生じるメカニズムを、緯度ごとの太陽からうける熱量の違いや地球全	○	○	○	9
	日本の自然環境の特色 さまざまな自然災害と防災 【知識及び技能】 ・変化に富んだ日本列島の自然環境、大きな被害をもたらす自然災害について、基本的な事柄と追究の方法を理解し、その知識を身に付ける。	・日本の自然環境の特色 ・日本の自然災害と防災 ・教科書・地図帳・資料集 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・変化に富んだ日本列島の自然環境、大きな被害をもたらす自然災害について、基本的な事柄と追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。 ・多発している日本列島の自然災害とその克服について、基本的な事柄と追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○	○	1

3 学 期	熱帯の人々の暮らし 【知識及び技能】 ・熱帯や各気候区の気候の特徴について、雨温図や写真などの読み取りを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付け。 【思考力、判断力、表現力等】 ・熱帯の植生・土壌の特徴や各気候区の気候の違いについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・熱帯における人々の生活やその工夫と、気候に対応した農業について関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。	・アマゾンの暮らし ・熱帯林の減少 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・熱帯や各気候区の気候の特徴について、雨温図や写真などの読み取りを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・熱帯の植生・土壌の特徴や各気候区の気候の違いについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・熱帯における人々の生活やその工夫と、気候に対応した農業について関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	5
	乾燥帯の人々の暮らし 【知識及び技能】 ・乾燥帯や各気候区の気候の特徴について、雨温図や写真などの読み取りを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・乾燥帯の植生・土壌の特徴や各気候区の気候の違いについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・乾燥帯における人々の生活やその工夫と、農業や水の確保について関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえられる。	・サハラの子らし ・砂漠化 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・乾燥帯や各気候区の気候の特徴について、雨温図や写真などの読み取りを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・乾燥帯の植生・土壌の特徴や各気候区の気候の違いについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・乾燥帯における人々の生活やその工夫と、農業や水の確保について関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	5
	亜寒帯・寒帯の人々の暮らし 【知識及び技能】 ・亜寒帯・寒帯や各気候区の気候の特徴について、雨温図や写真などの読み取りを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・亜寒帯・寒帯の植生・土壌の特徴や各気候区の気候の違いについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・亜寒帯・寒帯における人々の生活・産業やその工夫について関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえられる。	・シベリアの暮らし ・永久凍土の融解 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・亜寒帯・寒帯や各気候区の気候の特徴について、雨温図や写真などの読み取りを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・亜寒帯・寒帯の植生・土壌の特徴や各気候区の気候の違いについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・亜寒帯・寒帯における人々の生活・産業やその工夫について関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	5
	山地の暮らし 【知識及び技能】 ・山地に暮らす人々の生活について、写真や図表の読み取りなどを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・山地での生活の工夫や独自の文化について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・山地における伝統的な資源の利用と文化の形成、および現代社会における重要性について、関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえられる。	・アンデスの暮らし ・大気汚染 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・山地に暮らす人々の生活について、写真や図表の読み取りなどを通じて基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・山地での生活の工夫や独自の文化について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・山地における伝統的な資源の利用と文化の形成、および現代社会における重要性について、関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○	○	1
							合計
							78